

LibrarianMapって何？

LibrarianMapは、「各自の経験、知識、スキルを「見える化」することで、所属機関を越えてネットワークを広げるとともに、国大図協東京地区の人的リソースを最大限に活用すること」を主たる目的としたWebサイトです。

平成30年度国立大学図書館協会東京地区地区助成事業として構築され、令和2年度から正式運用を開始しました。

閲覧可能者 国大図協東京地区会員館、国大図協他地区等の登録者
 データ登録者 国大図協東京地区関係者、国大図協他地区の職員等で登録にご協力いただける方



なぜ LibrarianMap を作ろうと思ったのか？

業務で困ったときに頼れる人がほしい。
 先輩の歩んできたキャリアを知りたい。
 継続的に連絡を取れるような人を増やしたい。
 同世代で同じように働いている人と知り合いたい。



こんなところにこだわりました

手軽に情報を更新できるように！



編集しやすいマイページ

目的に応じて人を探せるように！



見つけやすい検索機能

いろんなテーマで人と繋がれるように！

- 事務局経験あり (3項目)
- 他機関出向 (4項目)
- 信州大学 (1項目)
- 利用者サービス (6項目)
- 北海道大学 (3項目)
- 医学図書館 (1項目)
- 千葉大学 (2項目)
- 受入業務 (3項目)
- 受入業務 (図書) (1項目)
- 名古屋大学 (1項目)
- 呑まないライブラリアン (2項目)

自由なカテゴリ設定

これからどうする？ LibrarianMap

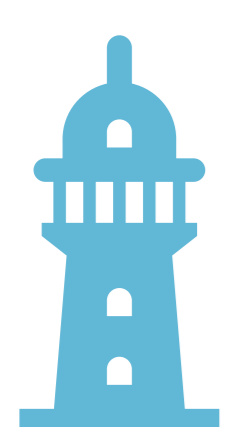
LibrarianMap を活用してもらおう

いかに登録者に継続的に情報を更新してもらおうか
 登録者同士のネットワーク、コミュニケーションをどう
 広げていくか



LibrarianMap の対象範囲拡大

これまで東京地区中心だった対象範囲を全国に拡大
 さらなるネットワークづくりを目指し登録者増をめざす



本年度は「新型コロナウイルス感染症対応に関する情報共有」のために特設ページを作成し、各館の対応状況の情報交換を行いました (2020年10月21日以降は閲覧のみ可)。ネットワークが広がることで、新たな活用方法を提案していくことができると考えています。